

2022年8月8日

各位

ジブラルタ生命保険株式会社

教員の意識に関する調査 2022

～「子どもの頃になりたかった職業」1位は「教員」、では「生まれ変わったらなりたい職業」は？～

ジブラルタ生命保険株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：添田 毅司）は、20歳～69歳の教員（小学校・中学校・高等学校・特別支援学校）2,000名（男性1,000名 女性1,000名）を対象に、「教員の意識に関する調査2022」をインターネットリサーチで実施し、集計結果を公開しました。（調査協力会社：ネットエイジア株式会社）

調査結果 index

◆教職について

……p.3～5

・教員になりたいと思った理由

1位「尊敬する教員・憧れる教員に出会ったから」2位「教えることが好きだから」3位「子どもが好きだから」

男性では「クラブ・部活の指導をしたいから」、女性では「子どもが好きだから」が高い傾向

・教員としてのやりがいを感じる時 「児童・生徒の成長が感じられたとき」がダントツ、

2位「児童・生徒の笑顔を見たとき」3位「児童・生徒と感動を分かち合えたとき」

女性では「児童・生徒の笑顔を見たとき」「自分の仕事が評価されたとき」「保護者からお礼・感謝されたとき」が高い傾向

・理想の教員像 「授業がわかりやすい」がダントツ、

2位「児童・生徒のやる気を引き出している」3位「児童・生徒とのコミュニケーションが上手」

20代では「児童・生徒から慕われている」、60代では「幅広い知識を身につけている」が高い傾向

◆学校生活について

……p.6～13

・校内で好きな場所 「教室」がダントツ、2位「職員室」3位「図書室・図書館」4位「校庭・グラウンド」5位「体育館」

男性では「校庭・グラウンド」が3位、女性では「図書室・図書館」が3位

・児童・生徒から言われて最もうれしかったコトバ 「ありがとう」がダントツ、

2位「授業がわかりやすかった」3位「先生が担任でよかった」4位「好き・大好き」「授業が楽しかった」

・最も楽しみにしている学校行事

1位「卒業式」2位「修学旅行」3位「運動会・体育祭」4位「文化祭・学園祭」5位「遠足」

・準備や運営に最も苦労している学校行事

1位「運動会・体育祭」2位「文化祭・学園祭」3位「修学旅行」4位「卒業式」5位「合唱コンクール」

小学校では「運動会・体育祭」、中学校では「修学旅行」、高等学校・特別支援学校では「文化祭・学園祭」が1位

・教員の仕事で苦労していること 1位「授業の準備」2位「保護者とのコミュニケーション」3位「学校行事の準備・運営」

20代・30代では55%超が「授業の準備」と回答、中学校の教員では1位「部活動・クラブ活動の指導」

管理職の25%が「PTA関係の業務」に苦労している実態が明らかに

・児童・生徒から質問されて返答に困ったこと

1位「児童・生徒の家族の問題」2位「児童・生徒に対する好き嫌い」3位「児童・生徒の友人関係」

20代では「児童・生徒に対する好き嫌い」「勉強の意義」「人の生死」「自身の恋愛・結婚」が高い傾向

- ・「仕事の悩みを相談する相手がいない」高等学校の男性教員では3人に1人
- ・仕事の悩みを相談する相手 1位「同世代の教員」2位「先輩の教員」3位「家族」
- ・ストレス発散方法 TOP5は「美味しいものを食べる」「ぐっすり眠る」「運動・スポーツ」「旅行・ドライブ」「テレビを観る」
20代では半数近くが「YouTubeやTikTokを観る」と回答

◆“教員あるある”についてp.14

- ・“教員あるある”ランキング 1位「夏休みがあつていいねと言われる」2位「児童・生徒の珍回答に笑ってしまう」
3位「字を見ただけでどの児童・生徒かわかる」4位「校区では慎重に行動する」5位「大切なプリントを配り忘れて焦る」
「体育館の天井に挟まっているボールが気になる」がTOP10にランクイン

◆価値観についてp.15~16

- ・児童・生徒に身につけてほしいこと 1位「優しさ・思いやり」2位「コミュニケーション能力」3位「社会のルール・マナー」
女性では男性より「コミュニケーション能力」「失敗しても立ち直る力」が特に高い傾向、
60代では他の年代より「向上心」「責任感」が突出して高い傾向
- ・座右の銘 1位「一期一会」2位「継続は力なり」3位「為せば成る」

◆職業観についてp.17~18

- ・子どもの頃に就きたかった職業 男女とも「教員」がダントツ
男性では2位「プロスポーツ選手」3位「公務員」4位「大学教授・研究者」5位「パイロット」
女性では2位「保育士・幼稚園教諭」3位「料理人・パティシエ」4位「キャビンアテンダント」5位「看護師」
- ・今、転職するなら就きたい職業 1位「教員」2位「公務員」3位「大学教授・研究者」
- ・生まれ変わったら就きたい職業 1位「教員」2位「医師」3位「大学教授・研究者」「プロスポーツ選手」

◆結婚観についてp.19

- ・どのような職業の人と結婚した？ 男女とも1位は「教員」
男性では2位「会社員」3位「保育士・幼稚園教諭」、女性では2位「会社員」3位「公務員」
- ・どのような職業の人と結婚したい？ 未婚男性では1位「教員」、未婚女性では1位「公務員」

◆理想の同僚・校長先生・教師のイメージに合う芸能人・先生キャラp.20~22

- ・教員として同僚になってもらいたいと思う芸能人 1位「大泉洋さん」
男性回答TOP5は「武田鉄矢さん」「大泉洋さん」「綾瀬はるかさん」「水谷豊さん」「明石家さんまさん」
女性回答TOP5は「天海祐希さん」「大泉洋さん」「櫻井翔さん」「菅田将暉さん」「ムロツヨシさん」
- ・理想の校長先生のイメージに合う芸能人 1位「武田鉄矢さん」2位「所ジョージさん」3位「明石家さんまさん」
- ・理想の教師像に合う映画・ドラマの先生キャラ
「坂本金八」がダントツ、2位「鬼塚英吉」3位「北野廣大」4位「山口久美子」5位「桜木建二」



本ニュースリリースの内容の転載にあたりましては、
「ジブラルタ生命調べ」と付記のうえご使用いただきますよう、お願い申し上げます。

■本リリースに関するお問い合わせ先

ジブラルタ生命保険株式会社 広報チーム 【Tel】 03-5501-6563

アンケート調査結果

◆教職について

・教員になりたいと思った理由

1位「尊敬する教員・憧れる教員に出会ったから」2位「教えることが好きだから」3位「子どもが好きだから」

男性では「クラブ・部活の指導をしたいから」、女性では「子どもが好きだから」が高い傾向

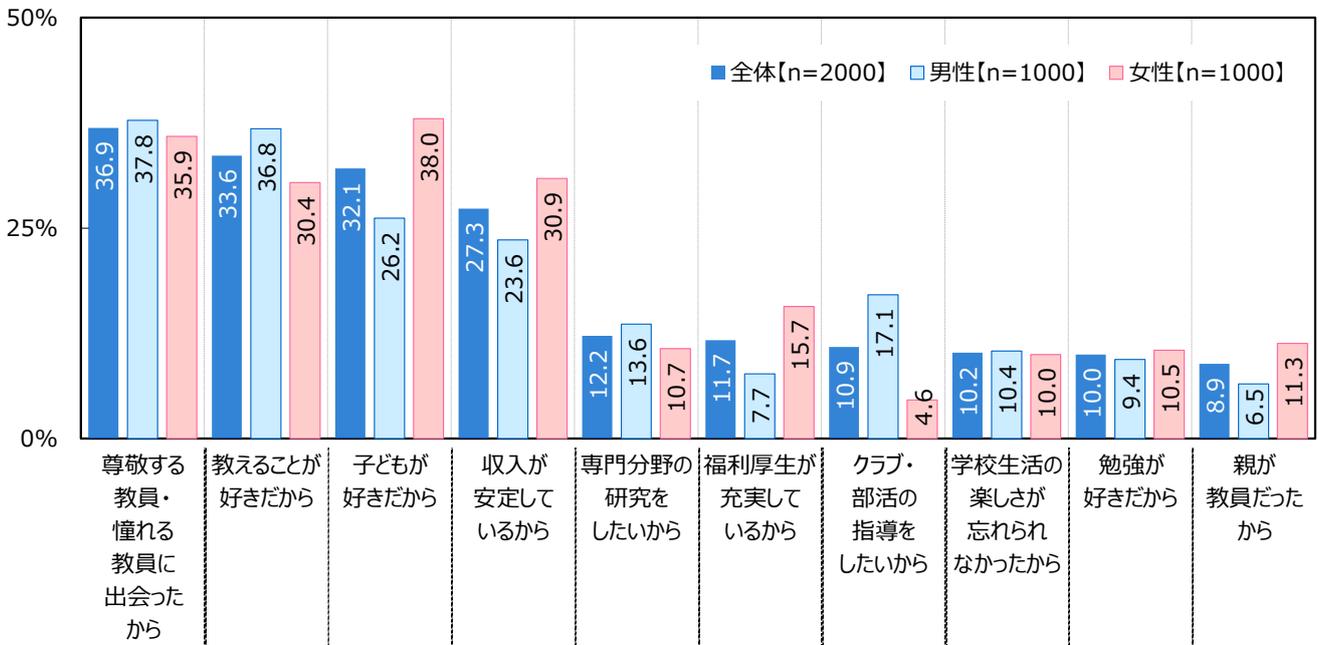
全国の20歳～69歳の教員（小学校・中学校・高等学校・特別支援学校）2,000名（全回答者）に対し、教職について質問しました。

まず、全回答者（2,000名）に、教員になりたいと思った理由を聞いたところ、「尊敬する教員・憧れる教員に出会ったから」（36.9%）が最も高くなりました。“恩師”との出会いがきっかけになった人が多いのではないのでしょうか。次いで高くなったのは、「教えることが好きだから」（33.6%）、「子どもが好きだから」（32.1%）、「収入が安定しているから」（27.3%）、「専門分野の研究をしたいから」（12.2%）でした。

そのほか、「学校（先生）が嫌いだったから」や「学校が好きでなかったから」など、自分自身で学校をより良くしたいという思いを持って教員を志した人もいます。

男女別にみると、男性では「クラブ・部活の指導をしたいから」が17.1%と、女性（4.6%）と比べて10ポイント以上高くなりました。他方、女性では「子どもが好きだから」が38.0%と、男性（26.2%）と比べて10ポイント以上高くなりました。

◆教員になりたいと思った理由（複数回答形式） ※上位10位までを表示



・教員としてのやりがいを感じる時「児童・生徒の成長が感じられたとき」がダントツ、

2位「児童・生徒の笑顔を見たとき」3位「児童・生徒と感動を分かち合えたとき」

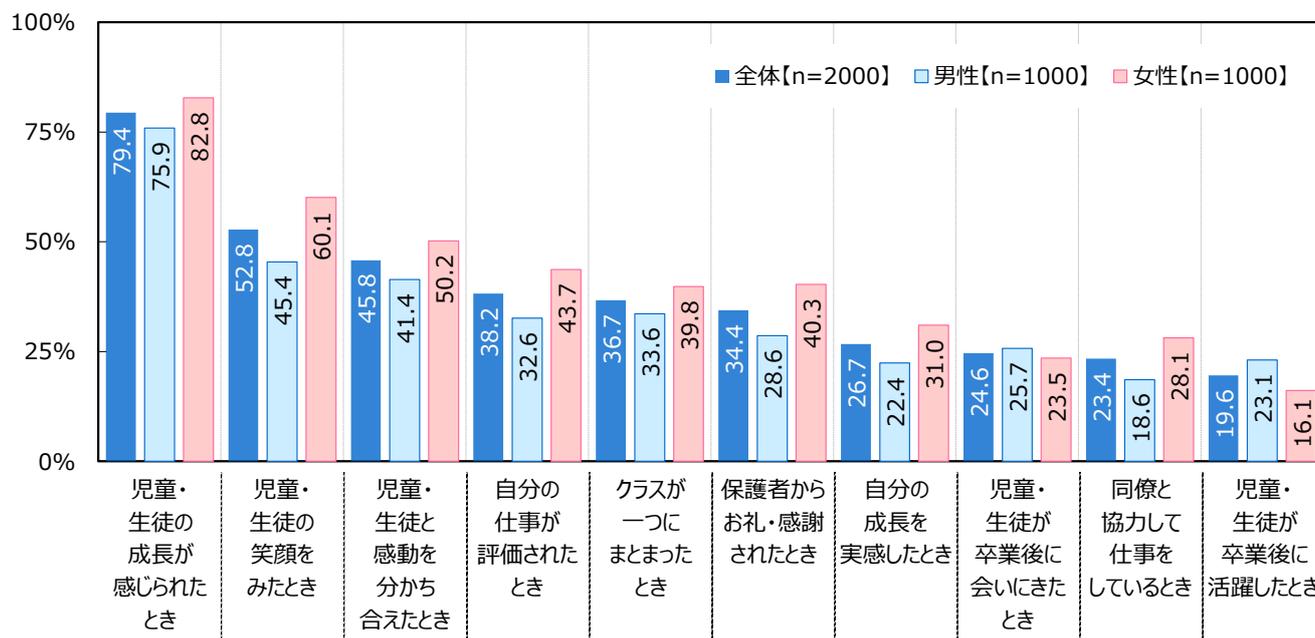
女性では「児童・生徒の笑顔を見たとき」「自分の仕事が評価されたとき」「保護者からお礼・感謝されたとき」が高い傾向

次に、教員としてどのようなときにやりがいを感じるか聞いたところ、「児童・生徒の成長が感じられたとき」（79.4%）が突出して高くなりました。学校生活において児童・生徒の成長を間近で感じられたときに、教員をしていてよかったと実感する人が多いようです。次いで高くなったのは、「児童・生徒の笑顔を見たとき」（52.8%）、「児童・生徒と感動を分かち合えたとき」（45.8%）でした。児童・生徒と一緒にあってうれしさや楽しさ、感動を共有できた瞬間に、やりがいを感じる人も多いことがわかりました。

そのほか、「自分の仕事が評価されたとき」（38.2%）や「自分の成長を実感したとき」（26.7%）、「児童・生徒が卒業後に会いに来たとき」（24.6%）、「児童・生徒が卒業後に活躍したとき」（19.6%）などが上位に挙がりました。

男女別にみると、女性では「児童・生徒の笑顔を見たとき」が60.1%、「自分の仕事が評価されたとき」が43.7%、「保護者からお礼・感謝されたとき」が40.3%と、男性（順に45.4%、32.6%、28.6%）と比べて10ポイント以上高くなりました。

◆教員としてどのようなときにやりがいを感じるか（複数回答形式） ※上位10位までを表示



・理想の教員像 「授業がわかりやすい」がダントツ、

2位「児童・生徒のやる気を引き出している」3位「児童・生徒とのコミュニケーションが上手」

20代では「児童・生徒から慕われている」、60代では「幅広い知識を身につけている」が高い傾向

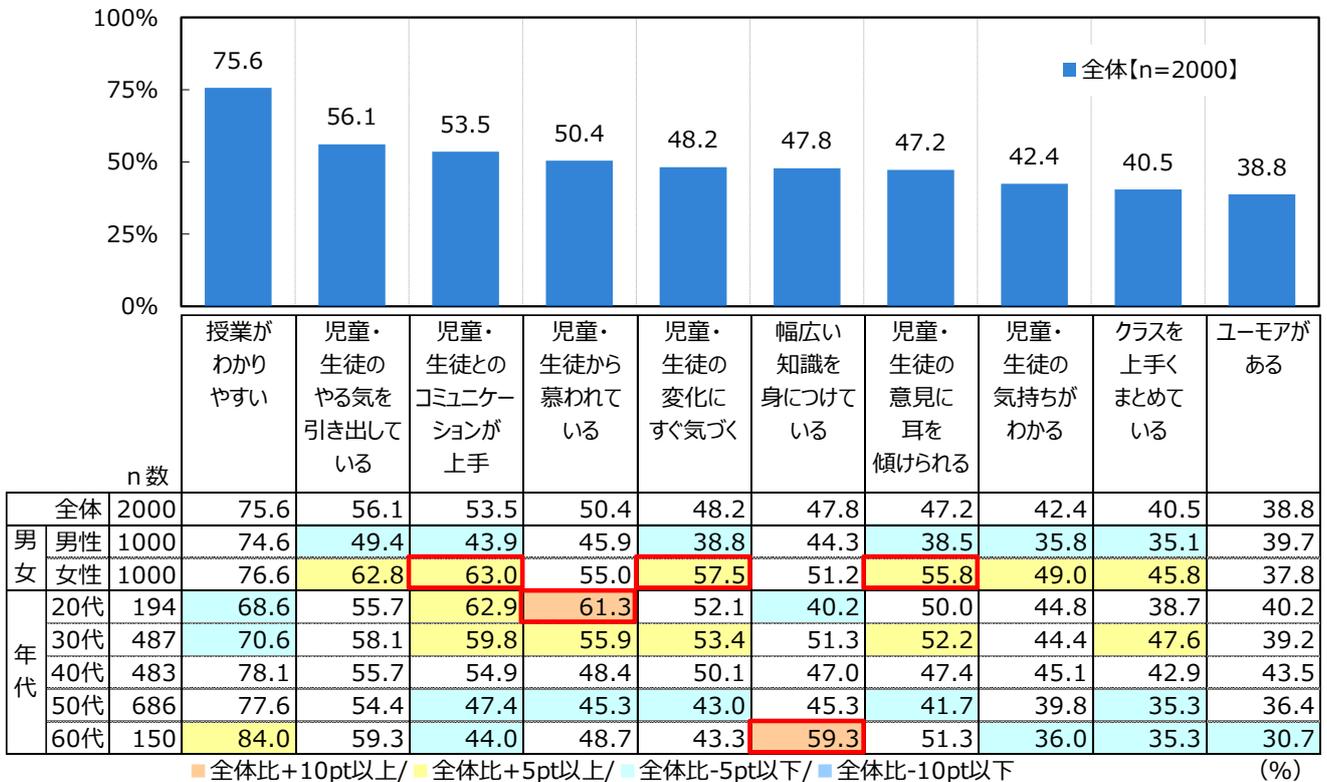
教員には、“理想の教員像”として、どのような姿をイメージしている人が多いのでしょうか。

全回答者（2,000名）に、理想の教員像を聞いたところ、「授業がわかりやすい」（75.6%）が突出して高くなりました。児童・生徒の目線でわかりやすい授業を行える教員を、“理想の教員像”とイメージしている人が多いようです。次いで高くなったのは、「児童・生徒のやる気を引き出している」（56.1%）、「児童・生徒とのコミュニケーションが上手」（53.5%）、「児童・生徒から慕われている」（50.4%）、「児童・生徒の変化にすぐ気づく」（48.2%）でした。

男女別にみると、女性では「児童・生徒とのコミュニケーションが上手」が63.0%、「児童・生徒の変化にすぐ気づく」が57.5%、「児童・生徒の意見に耳を傾けられる」が55.8%と、男性（順に43.9%、38.8%、38.5%）と比べて15ポイント以上高くなりました。

年代別にみると、20代では「児童・生徒から慕われている」（61.3%）、60代では「幅広い知識を身につけている」（59.3%）が全体と比べて10ポイント以上高くなりました。60代は長年の経験から、自身の担当分野を超えた幅広い知識の大切さを実感している人が多いのではないのでしょうか。

◆理想の教員像（複数回答形式） ※上位10位までを表示



◆学校生活について

**校内で好きな場所 「教室」がダントツ、2位「職員室」3位「図書室・図書館」4位「校庭・グラウンド」5位「体育館」
男性では「校庭・グラウンド」が3位、女性では「図書室・図書館」が3位**

全回答者（2,000名）に、校内で好きな場所を聞いたところ、「教室」（682名）がダントツ、2位「職員室」（165名）、3位「図書室・図書館」（128名）、4位「校庭・グラウンド」（118名）、5位「体育館」（72名）となりました。

男女別にみると、男女とも1位は「教室」（男性303名、女性379名）、2位は「職員室」（男性76名、女性89名）となり、男性では「校庭・グラウンド」（67名）が3位、女性では「図書室・図書館」（85名）が3位でした。

男女別でTOP3となった回答の理由をみると、男性では、「教室」は「生徒の学ぶ場所である」や「生徒の様子が見える」、「落ち着くことができる空間である」、「職員室」は「職員同士で情報共有できる」や「仕事に集中できる」、「校庭・グラウンド」は「子どもたちの笑顔が見られる」や「気持ちが晴れやかになる」といった理由が挙がりました。他方、女性では、「教室」は「一番の居場所である」や「生徒と一緒に過ごせる場所である」、「職員室」は「同僚と色々な話ができる」や「落ち着いて仕事ができる」、「図書室・図書館」は「落ち着いて過ごせる場所である」や「静かに本を読める」といった理由が挙がりました。

そのほか、「遠くの山並みが美しい（3階西側の教室）」や「夕陽がきれい（3階の階段近くの窓）」、「夜景がきれい（音楽室）」、「晴れた日は海が見える（3階の非常口）」、「花がきれいで癒される（中庭）」、「日光浴が気持ちいい（屋上）」といった回答もありました。きれいな景色をみたり、自然に触れたりすることで日頃の仕事の疲れを癒しているようです。

◆校内で好きな場所（自由回答形式） ※上位10位までを表示

	全体【n=2000】	名
1位	教室	682
2位	職員室	165
3位	図書室・図書館	128
4位	校庭・グラウンド	118
5位	体育館	72
6位	音楽室	61
7位	教科準備室・研究室	51
8位	理科室	46
9位	保健室	36
10位	トイレ	31

男性【n=1000】			女性【n=1000】		
順位	名	理由（抜粋）	順位	名	理由（抜粋）
1位	303	生徒の学ぶ場所である/ 生徒の様子が見える/ 落ち着くことができる空間である	1位	379	一番の居場所である/ 生徒と一緒に過ごせる場所である/ 遠くの山並みが美しい
2位	76	職員同士で情報共有できる/ 仕事に集中できる	2位	89	同僚と色々な話ができる/ 落ち着いて仕事ができる
3位	67	子どもたちの笑顔が見られる/ 気持ちが晴れやかになる	3位	85	落ち着いて過ごせる場所である/ 静かに本を読める
4位	49	部活動を行う場所である	4位	51	児童の笑顔があふれている
5位	43	静かで落ち着く	5位	46	夜景がきれい
6位	40	落ち着いて仕事ができる	6位	35	心が落ち着く場所である
7位	34	学習準備がはかどる	7位	23	子どもの元気を感ぜられる
8位	19	1人になれる	8位	22	花がきれいで癒される
9位	17	気軽に子どもたちと会話できる	9位	12	1人でホッとできる
10位	15	落ち着くし、楽器が好き	9位	12	仕事に集中できる
				12	生徒の交友関係が見える

・児童・生徒から言われて最もうれしかったコトバ「ありがとう」がダントツ、

2位「授業がわかりやすかった」3位「先生が担任でよかった」4位「好き・大好き」「授業が楽しかった」

児童・生徒から言われて最もうれしかったコトバを聞いたところ、「ありがとう」（474名）がダントツでした。感謝の気持ちを伝えてもらったことが何よりもうれしかったと感じている人が多いようです。次いで、2位「授業がわかりやすかった」（139名）、3位「先生が担任でよかった」（136名）、4位「好き・大好き」「授業が楽しかった」（いずれも75名）となりました。

そのほか、「教師になりたい・なった」や「このクラスでよかった」、「学校が楽しい」など、教師冥利に尽きるようなコトバが挙がりました。

男女別にみると、男女とも1位は「ありがとう」（男性300名、女性174名）となり、男性では「授業がわかりやすかった」（75名）が2位、「先生が担任でよかった」（54名）が3位、女性では「先生が担任でよかった」（82名）が2位、「授業がわかりやすかった」（64名）が3位でした。

最もうれしかったコトバをもらったときの状況・エピソードをみると、男女ともに1位の「ありがとう」は「卒業時の感謝の言葉として」や「教育実習で母校へ戻ってきた教え子に再会したときに」、「1年間担当していた生徒が心を込めて」、「生徒が志望校に合格したときに」といった回答でした。

◆児童・生徒から言われて最もうれしかったコトバ（自由回答形式） ※上位10位までを表示

	全体[n=2000]	名
1位	ありがとう	474
2位	授業がわかりやすかった	139
3位	先生が担任でよかった	136
4位	好き・大好き 授業が楽しかった	75
6位	先生にまた担任になってほしい	71
7位	わかった・わかるようになった	69
8位	先生みたいになりたい	48
9位	先生に出会えてよかった 勉強が好きになった	35

	男性[n=1000]	名	状況・エピソード（抜粋）
1位	ありがとう	300	卒業時の感謝の言葉として/教育実習で母校へ戻ってきた教え子に再会したときに
2位	授業がわかりやすかった	75	授業のあと、生徒が来て/生徒が休み時間に
3位	先生が担任でよかった	54	卒業式の日に3年間受け持った生徒から/卒業式の日にもらった手紙に
4位	わかった・わかるようになった	43	できなかった問題を解けるようになった生徒から
5位	授業が楽しかった	31	卒業前にくれたメッセージカードに
6位	授業が面白かった	20	授業が終わったときに
7位	先生にまた担任になってほしい	19	修了式の日に学級の生徒から
8位	先生に出会えてよかった	16	最後のHRが終わったときに
9位	先生のおかげです	15	招待された同窓会で
10位	お世話になりました	14	卒業式が終わってから、挨拶に来てくれたときに
	女性[n=1000]	名	状況・エピソード（抜粋）
1位	ありがとう	174	1年間担当していた生徒が心を込めて/生徒が志望校に合格したときに
2位	先生が担任でよかった	82	卒業式のあとの最後の学活で/悩みを相談されたときに生徒から
3位	授業がわかりやすかった	64	最後の授業の日に、手紙も添えて/教卓で生徒から質問を受けていたときに
4位	好き・大好き	62	高学年の生徒が、照れ隠しをしながら
5位	先生にまた担任になってほしい	52	修了式の日に、クラスの生徒たちから
6位	授業が楽しかった	44	授業が終わったときに
7位	先生みたいになりたい	36	卒業式の日に最後の挨拶に来た生徒から
8位	わかった・わかるようになった	26	希望者補習のあと、生徒から声をかけられて
9位	勉強が好きになった	25	廊下ですれ違いざまに生徒から
10位	先生に出会えてよかった	19	卒業生から、卒業後何年か経って

・最も楽しみにしている学校行事

1位「卒業式」2位「修学旅行」3位「運動会・体育祭」4位「文化祭・学園祭」5位「遠足」

次に、最も楽しみにしている学校行事を聞いたところ、1位は「卒業式」（17.7%）でした。教え子が新たな旅立ちを迎える瞬間に居合わせられることを楽しみに感じる人が多いのではないのでしょうか。次いで、2位「修学旅行」（14.0%）、3位「運動会・体育祭」（13.8%）、4位「文化祭・学園祭」（6.7%）、5位「遠足」（5.9%）となりました。

勤務先の学校種別でみると、小学校の教員では「運動会・体育祭」（20.0%）、中学校・高等学校・特別支援学校の教員では「卒業式」（順に21.2%、19.0%、19.1%）が1位でした。

学校種別で1位となった回答の理由をみると、小学校の教員では、「運動会・体育祭」は「子どもの成長が感じられるから」といった理由が多く挙がりました。他方、中学校・高等学校・特別支援学校の教員では、「卒業式」は「生徒の成長を一番感じる日だから」（中学校）、「3年間の集大成だから」（高等学校）、「子どもの最高の晴れ舞台だから」（特別支援学校）といった理由が挙がりました。

◆最も楽しみにしている学校行事（単一回答形式・理由は自由回答形式）

※全体の結果は上位10位、学校種別での結果は上位5位までを表示

	全体[n=2000]	%
1位	卒業式	17.7
2位	修学旅行	14.0
3位	運動会・体育祭	13.8
4位	文化祭・学園祭	6.7
5位	遠足	5.9
6位	合唱コンクール	3.6
7位	社会科見学	3.3
8位	入学式	1.3
9位	水泳大会	0.3
	その他	1.2

小学校[n=761]			中学校[n=466]		
	%	理由（抜粋）		%	理由（抜粋）
1位	20.0	子どもの成長が感じられるから	1位	21.2	生徒の成長を一番感じる日だから
2位	14.1	6年間の集大成の行事だから	2位	17.2	非日常を生徒と味わえるから
3位	11.4	思い出をたくさん作れるから	3位	11.8	団結していく姿がみられるから
4位	10.9	子どもと楽しみを共有できるから	4位	10.3	合唱を通してクラスがまとまるから
5位	5.4	勉強になり楽しいから	5位	8.4	一体感が感じられるから

高等学校[n=600]			特別支援学校[n=173]		
	%	理由（抜粋）		%	理由（抜粋）
1位	19.0	3年間の集大成だから	1位	19.1	子どもの最高の晴れ舞台だから
2位	14.8	一生の思い出になる行事だから	2位	13.9	一緒に思い出作りができるから
3位	10.0	生徒の団結力がみられるから	3位	9.2	生徒の達成感が大きいと思うから
4位	9.3	生徒の意外な一面がみられるから	4位	6.4	生徒が主体的に学べる機会だから
5位	3.2	子どもたちと一緒に遊べるから	5位	4.6	子どもが頑張る姿がみられるから
				4.6	普段と少し違う姿がみられるから

・準備や運営に最も苦労している学校行事

1位「運動会・体育祭」2位「文化祭・学園祭」3位「修学旅行」4位「卒業式」5位「合唱コンクール」

小学校では「運動会・体育祭」、中学校では「修学旅行」、高等学校・特別支援学校では「文化祭・学園祭」が1位

準備や運営に最も苦労している学校行事を聞いたところ、1位「運動会・体育祭」（18.7%）、2位「文化祭・学園祭」（15.5%）、3位「修学旅行」（13.6%）、4位「卒業式」（6.1%）、5位「合唱コンクール」（3.9%）となりました。事前にしっかりと準備をし、繰り返し練習を行って本番に臨むことが必要なイベントが多く挙がりました。順位は異なりますが、「最も楽しみにしている行事」とTOP4が一致しており、楽しみと苦労は表裏一体のようです。

勤務先の学校種別でみると、小学校の教員では「運動会・体育祭」（34.0%）、中学校の教員では「修学旅行」（20.0%）、高等学校・特別支援学校の教員では「文化祭・学園祭」（順に23.2%、28.3%）が1位でした。

学校種別で1位となった回答の理由をみると、小学校の教員では、「運動会・体育祭」は「事前準備、練習などが大変だから」、中学校の教員では、「修学旅行」は「打ち合わせや準備が多いから」、高等学校の教員では、「文化祭・学園祭」は「様々な準備に時間が取られるから」、特別支援学校の教員では、「文化祭・学園祭」は「準備時間が長く帰りが遅くなるから」といった理由が挙がりました。

◆準備や運営に最も苦労している学校行事（単一回答形式・理由は自由回答形式）

※全体の結果は上位10位、学校種別での結果は上位5位までを表示

	全体[n=2000]	%
1位	運動会・体育祭	18.7
2位	文化祭・学園祭	15.5
3位	修学旅行	13.6
4位	卒業式	6.1
5位	合唱コンクール	3.9
6位	社会科見学	1.6
7位	入学式	1.0
8位	遠足	0.6
9位	水泳大会	0.5
	その他	2.5

小学校[n=761]			中学校[n=466]		
	%	理由（抜粋）		%	理由（抜粋）
1位	運動会・体育祭	34.0	1位	修学旅行	20.0
2位	卒業式	8.7	2位	文化祭・学園祭	13.1
3位	文化祭・学園祭	8.0	3位	運動会・体育祭	12.7
4位	修学旅行	6.0	4位	合唱コンクール	9.4
5位	合唱コンクール	3.4	5位	卒業式	6.2

高等学校[n=600]			特別支援学校[n=173]		
	%	理由（抜粋）		%	理由（抜粋）
1位	文化祭・学園祭	23.2	1位	文化祭・学園祭	28.3
2位	修学旅行	15.3	2位	修学旅行	23.1
3位	運動会・体育祭	7.0	3位	運動会・体育祭	7.5
4位	卒業式	4.0	4位	合唱コンクール	2.9
5位	社会科見学	1.0	5位	社会科見学	2.3
				遠足	2.3

**・教員の仕事で苦勞していること 1位「授業の準備」2位「保護者とのコミュニケーション」3位「学校行事の準備・運営」
20代・30代では55%超が「授業の準備」と回答、中学校の教員では1位「部活動・クラブ活動の指導」
管理職の25%が「PTA関係の業務」に苦勞している実態が明らか**

続いて、教員としての苦勞について質問しました。

全回答者（2,000名）に、教員の仕事で苦勞していることを聞いたところ、「授業の準備」（42.1%）が最も高くなりました。「理想の教師像」で1位に挙げられた「児童・生徒にとってわかりやすい授業」をするため、準備に苦勞している人も多いようです。次いで高くなったのは、「保護者とのコミュニケーション」（38.2%）、「学校行事の準備・運営」（35.4%）、「児童・生徒の生活指導」（32.2%）、「テストの作成・採点」（24.7%）でした。

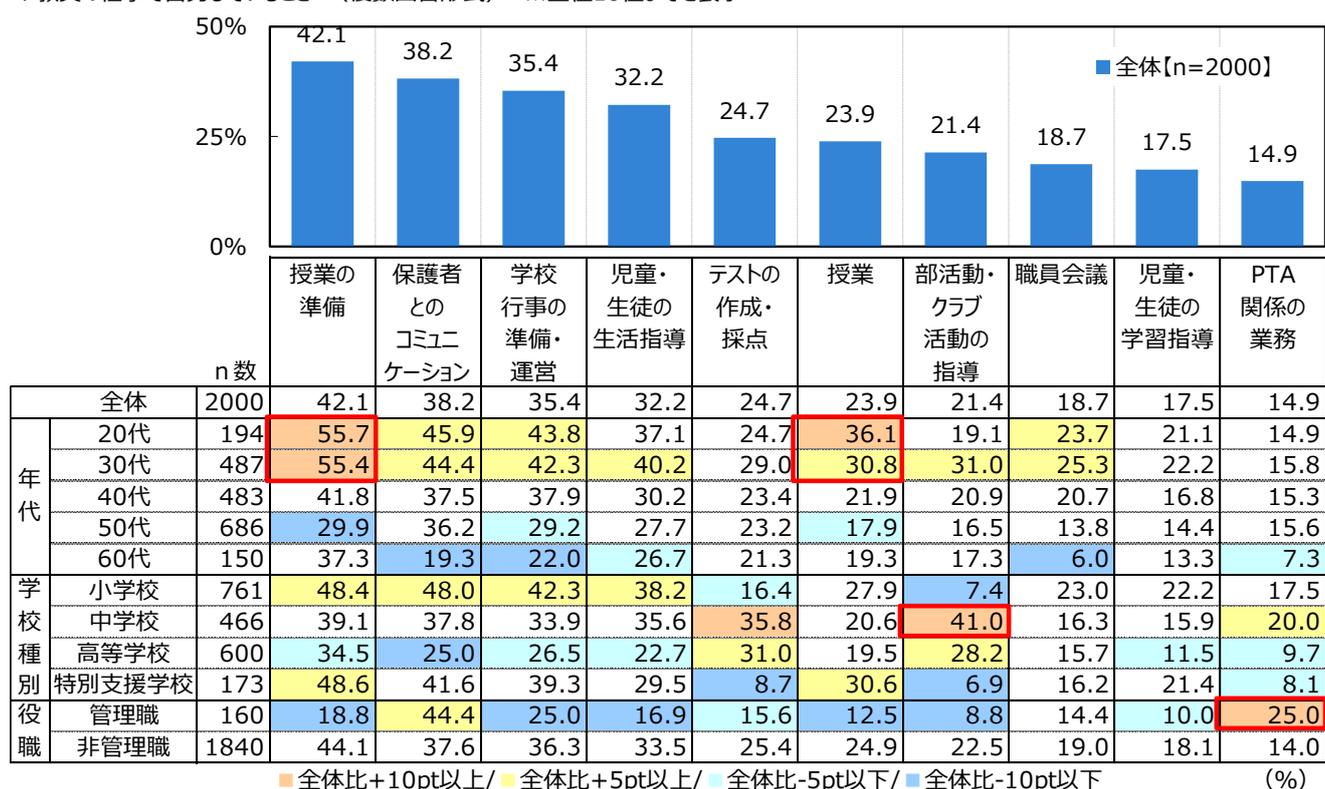
そのほか、「コロナ対応」や「コロナ対策」など、やはり新型コロナウイルス感染症対策を負担に感じている人もいます。

年代別にみると、20代・30代では「授業の準備」（順に55.7%、55.4%）や「授業」（36.1%、30.8%）が他の年代と比べて特に高くなりました。授業の準備や授業自体に、精神的・肉体的な労力を費やしたり、骨を折ったりしている人は若手の教員に多いことがわかりました。

勤務先の学校種別でみると、中学校の教員では「部活動・クラブ活動の指導」（41.0%）が1位となり、全体（21.4%）よりも約20ポイント高くなりました。

役職別にみると、管理職（教頭・副校長・校長）では「PTA関係の業務」が25.0%となり、全体（14.9%）よりも約10ポイント高くなりました。管理職を務める人には、保護者や地域と協同で行うPTA活動に対し負担感を抱いている人が少ないようです。

◆教員の仕事で苦勞していること（複数回答形式） ※上位10位までを表示



・児童・生徒から質問されて返答に困ったこと

1位「児童・生徒の家族の問題」2位「児童・生徒に対する好き嫌い」3位「児童・生徒の友人関係」

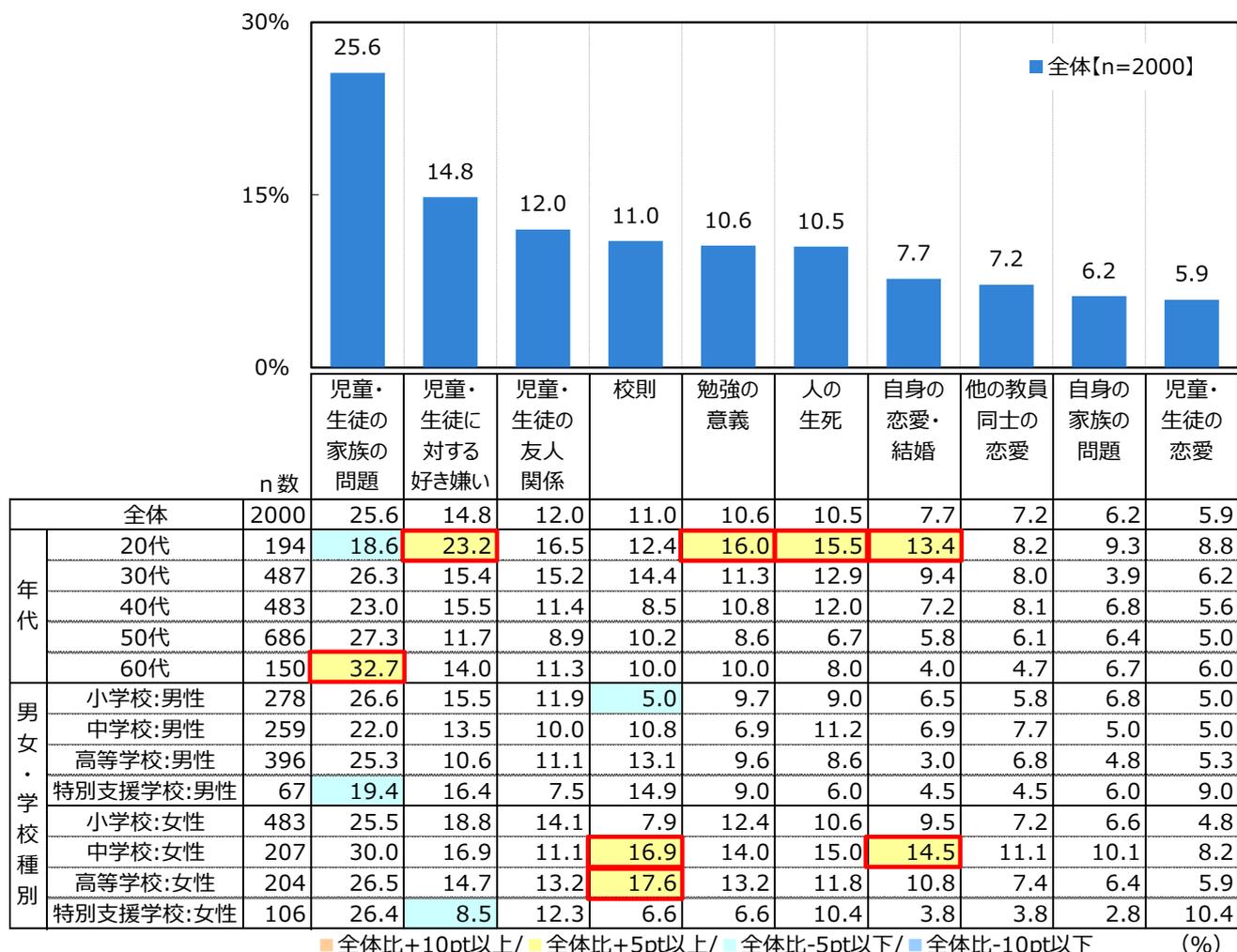
20代では「児童・生徒に対する好き嫌い」「勉強の意義」「人の生死」「自身の恋愛・結婚」が高い傾向

また、児童・生徒からどのようなことについて質問された際に返答に困ったか聞いたところ、「児童・生徒の家族の問題」（25.6％）が突出して高くなりました。生活様式も多様化が進むなか、児童・生徒の家族の問題に接し、どのようなアドバイスをすればよいか苦慮した人が多いようです。次いで高くなったのは、「児童・生徒に対する好き嫌い」（14.8％）、「児童・生徒の友人関係」（12.0％）、「校則」（11.0％）、「勉強の意義」（10.6％）でした。

年代別にみると、20代では「児童・生徒に対する好き嫌い」（23.2％）や「勉強の意義」（16.0％）、「人の生死」（15.5％）、「自身の恋愛・結婚」（13.4％）、60代では「児童・生徒の家族の問題」（32.7％）が他の年代と比べて高くなりました。

男女別・勤務先の学校種別でみると、中学校の女性教員では「校則」（16.9％）と「自身の恋愛・結婚」（14.5％）、高等学校の女性教員では「校則」（17.6％）が他の層と比べて高くなりました。

◆児童・生徒からどのようなことについて質問された際に返答に困ったか（複数回答形式） ※上位10位までを表示

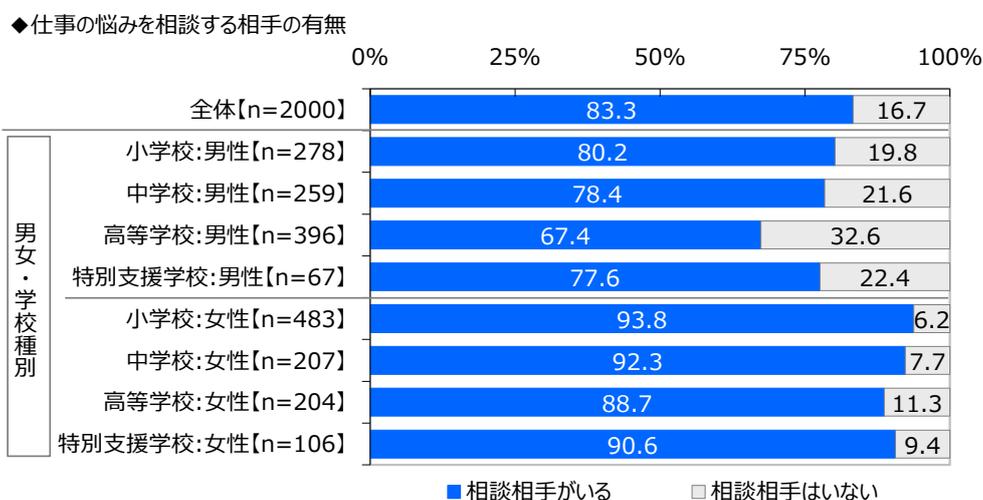


・「仕事の悩みを相談する相手がいない」高等学校の男性教員では 3 人に 1 人
・仕事の悩みを相談する相手 1 位「同世代の教員」2 位「先輩の教員」3 位「家族」

仕事の悩みを抱えたとき、誰に相談しているのでしょうか。

全回答者（2,000 名）に、仕事の悩みを相談する相手がいるかどうか聞いたところ、「相談相手がいる」は 83.3%、「相談相手はいない」は 16.7%となりました。相談する相手がおらず、悩みを 1 人で抱えている人は少なくないようです。

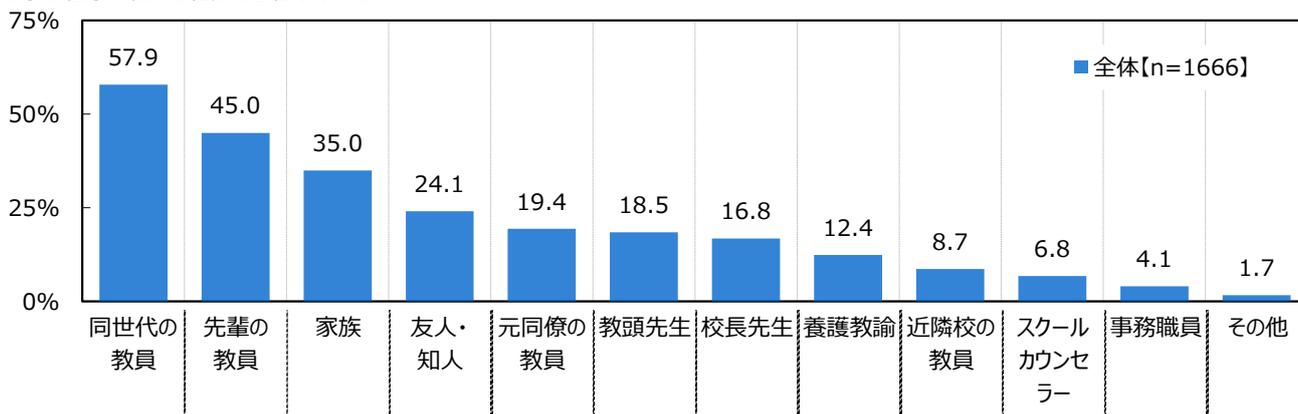
男女別・勤務先の学校種別でみると、「相談相手はいない」と回答した人の割合は、高等学校の男性教員では 32.6%と、突出して高い割合となりました。



仕事の悩みを相談する相手がいる方（1,666 名）に、仕事の悩みを相談している相手を聞いたところ、「同世代の教員」（57.9%）が最も高くなりました。自身と同世代の教員であれば、悩みを気兼ねなく相談することができると感じている人や、自身の考えに対し共感を持ってもらえると感じている人が多いのではないのでしょうか。次いで高くなったのは、「先輩の教員」（45.0%）、「家族」（35.0%）、「友人・知人」（24.1%）、「元同僚の教員」（19.4%）でした。

◆仕事の悩みを相談している相手（複数回答形式）

対象：仕事の悩みを相談する相手がいる方



**・ストレス発散方法 TOP5は「美味しいものを食べる」「ぐっすり眠る」「運動・スポーツ」「旅行・ドライブ」「テレビを観る」
20代では半数近くが「YouTubeやTikTokを観る」と回答**

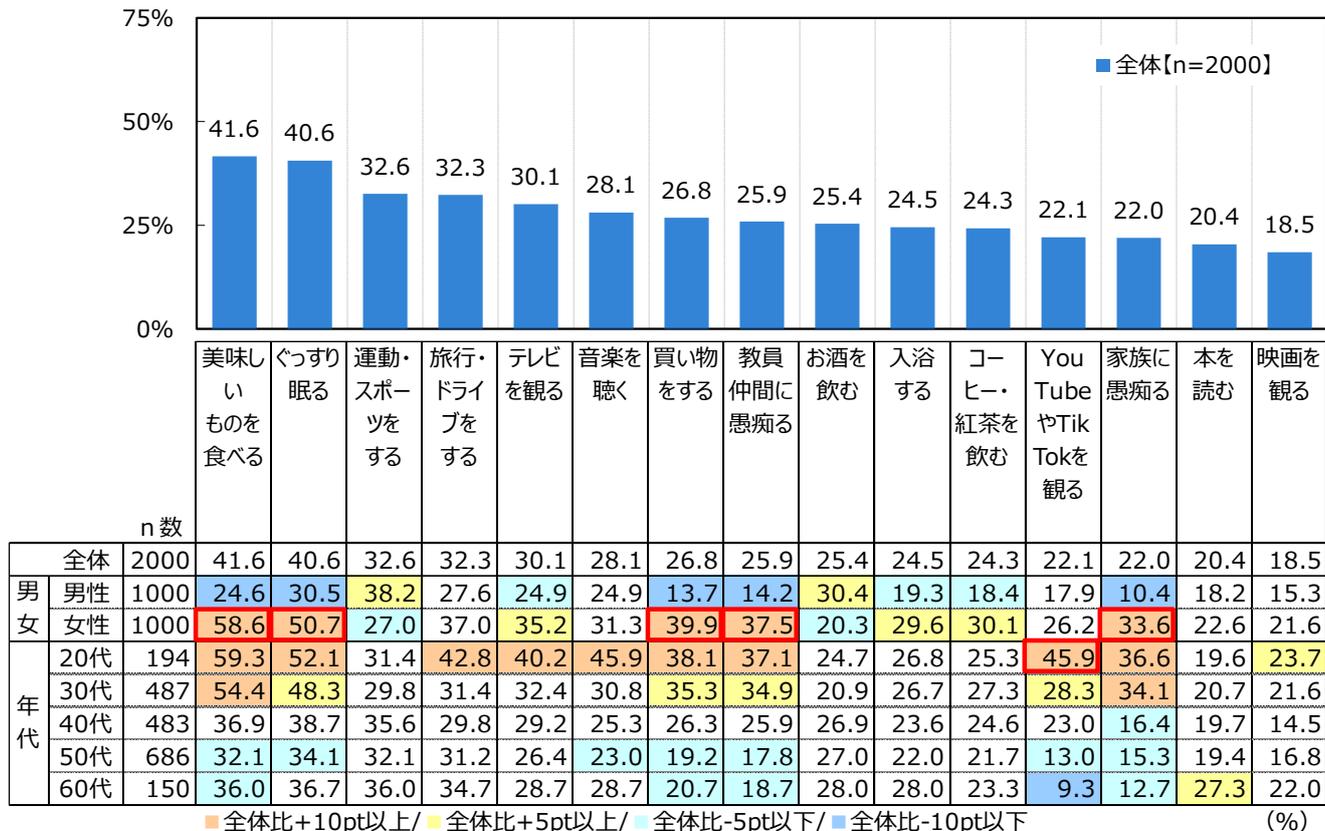
溜まったストレスに対し、どのように対処している人が多いのでしょうか。

全回答者（2,000名）に、ストレス発散のために行っているものを聞いたところ、「美味しいものを食べる」（41.6%）が最も高くなり、「ぐっすり眠る」（40.6%）、「運動・スポーツをする」（32.6%）、「旅行・ドライブをする」（32.3%）、「テレビを観る」（30.1%）が続きました。

男女別にみると、女性では「美味しいものを食べる」が58.6%と、男性（24.6%）と比べて30ポイント以上高くなりました。また、女性では「ぐっすり眠る」が50.7%、「買い物をする」が39.9%、「教員仲間に愚痴る」が37.5%、「家族に愚痴る」が33.6%と、男性（順に30.5%、13.7%、14.2%、10.4%）と比べて20ポイント以上高くなりました。女性には、睡眠やショッピングのほか、身近な人に不満や愚痴などを聞いてもらうことでストレスを発散している人が多いようです。

年代別にみると、20代では「YouTubeやTikTokを観る」（45.9%）が他の年代と比べて特に高くなりました。20代には、好きな動画を観てリフレッシュすることが気分転換の方法の一つになっている人が多いのではないのでしょうか。

◆ストレス発散のために行っているもの（複数回答形式） ※上位15位までを表示



◆“教員あるある”について

“教員あるある”ランキング 1位「夏休みがあつていいねと言われる」2位「児童・生徒の珍回答に笑ってしまう」
 3位「字を見ただけでどの児童・生徒かわかる」4位「校区では慎重に行動する」5位「大切なプリントを配り忘れて焦る」
 「体育館の天井に挟まっているボールが気になる」が TOP10 にランクイン

“教員あるある”について質問しました。

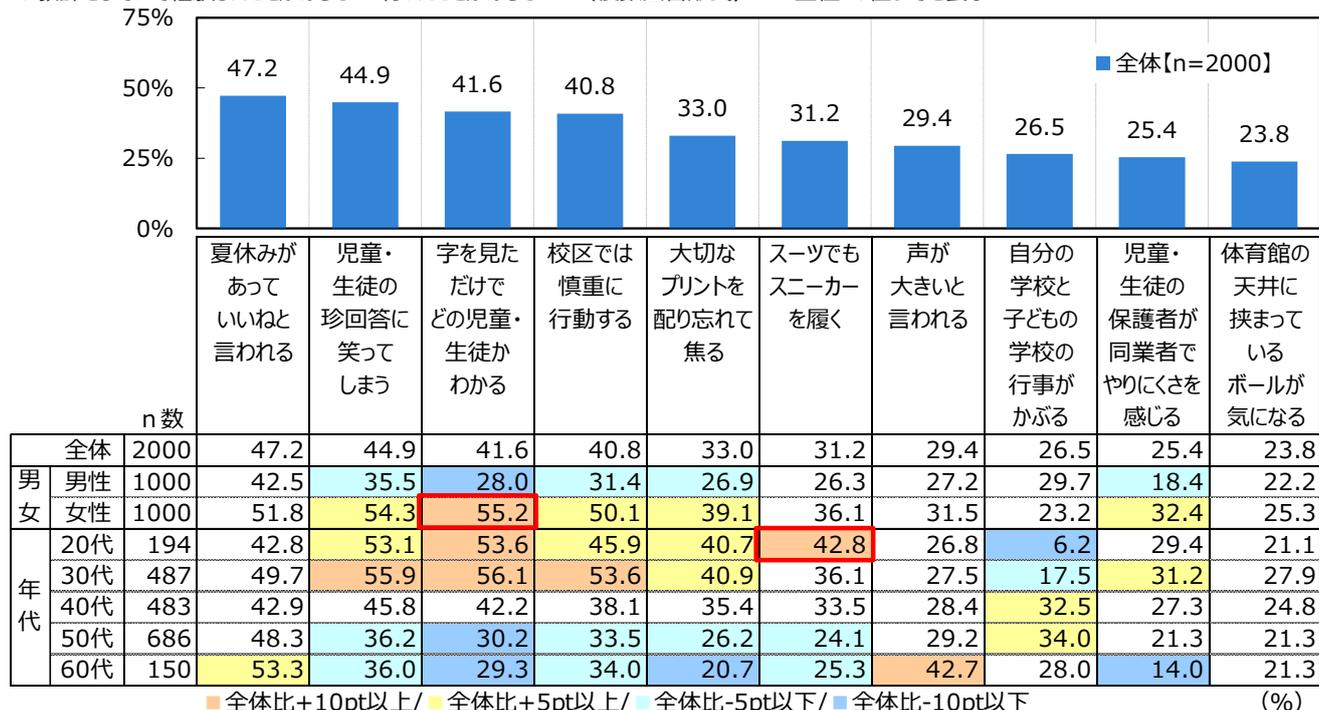
全回答者（2,000名）に、教師をしていて経験したことがあるもの・行ったことがあるものを聞いたところ、「夏休みがあつていいねと言われる」（47.2%）が最も高くなり、「児童・生徒の珍回答に笑ってしまう」（44.9%）、「字を見ただけでどの児童・生徒かわかる」（41.6%）、「校区では慎重に行動する」（40.8%）、「大切なプリントを配り忘れて焦る」（33.0%）、「スーツでもスニーカーを履く」（31.2%）、「声大きいと言われる」（29.4%）、「自分の学校と子どもの学校の行事がかぶる」（26.5%）、「児童・生徒の保護者が同業者でやりにくさを感じる」（25.4%）、「体育館の天井に挟まっているボールが気になる」（23.8%）が続きました。

また、TOP10以降をみると、「学園ドラマにツッコミを入れる」（21.9%）、「授業を忘れていて児童・生徒が職員室に呼びに来る」（19.3%）、「学校行事で児童・生徒より張りきる」（14.1%）、「オンライン授業で失敗をする」（8.0%）といった経験をしている人も少なくないことがわかりました。そのほか、「食べるスピードが速い」や「生徒の前でも早食いを抑制できない」、「生徒に廊下を走るなど言っているのに、授業に忘れ物をして自分が廊下を走る」、「国語の教師なのに漢字を度忘れして、授業中になんの躊躇もなく生徒に漢字を聞く」といった“教員あるある”経験も寄せられました。

男女別にみると、女性では「字を見ただけでどの児童・生徒かわかる」が55.2%と、男性（28.0%）と比べて27.2ポイント高くなりました。

年代別にみると、20代では「スーツでもスニーカーを履く」（42.8%）が他の年代と比べて特に高くなりました。

◆教師をしていて経験したことがあるもの・行ったことがあるもの（複数回答形式） ※上位10位までを表示



*10位以降の回答を抜粋

「学園ドラマにツッコミを入れる」（21.9%）/「授業を忘れていて児童・生徒が職員室に呼びに来る」（19.3%）/「学校行事で児童・生徒より張りきる」（14.1%）/「オンライン授業で失敗をする」（8.0%） など

◆価値観について

・児童・生徒に身につけてほしいこと 1位「優しさ・思いやり」2位「コミュニケーション能力」3位「社会のルール・マナー」
 女性では男性より「コミュニケーション能力」「失敗しても立ち直る力」が特に高い傾向、
 60代では他の年代より「向上心」「責任感」が突出して高い傾向

児童・生徒に対する期待について質問しました。

全回答者（2,000名）に、児童・生徒に身につけてほしいと思うことを聞いたところ、「優しさ・思いやり」（66.6%）が最も高くなりました。周囲への気遣いができる大人になってほしいと願っている人が多いようです。次いで高くなったのは、「コミュニケーション能力」（52.3%）、「社会のルール・マナー」（51.7%）、「失敗しても立ち直る力」（51.6%）、「諦めずやり抜く力」（48.2%）でした。

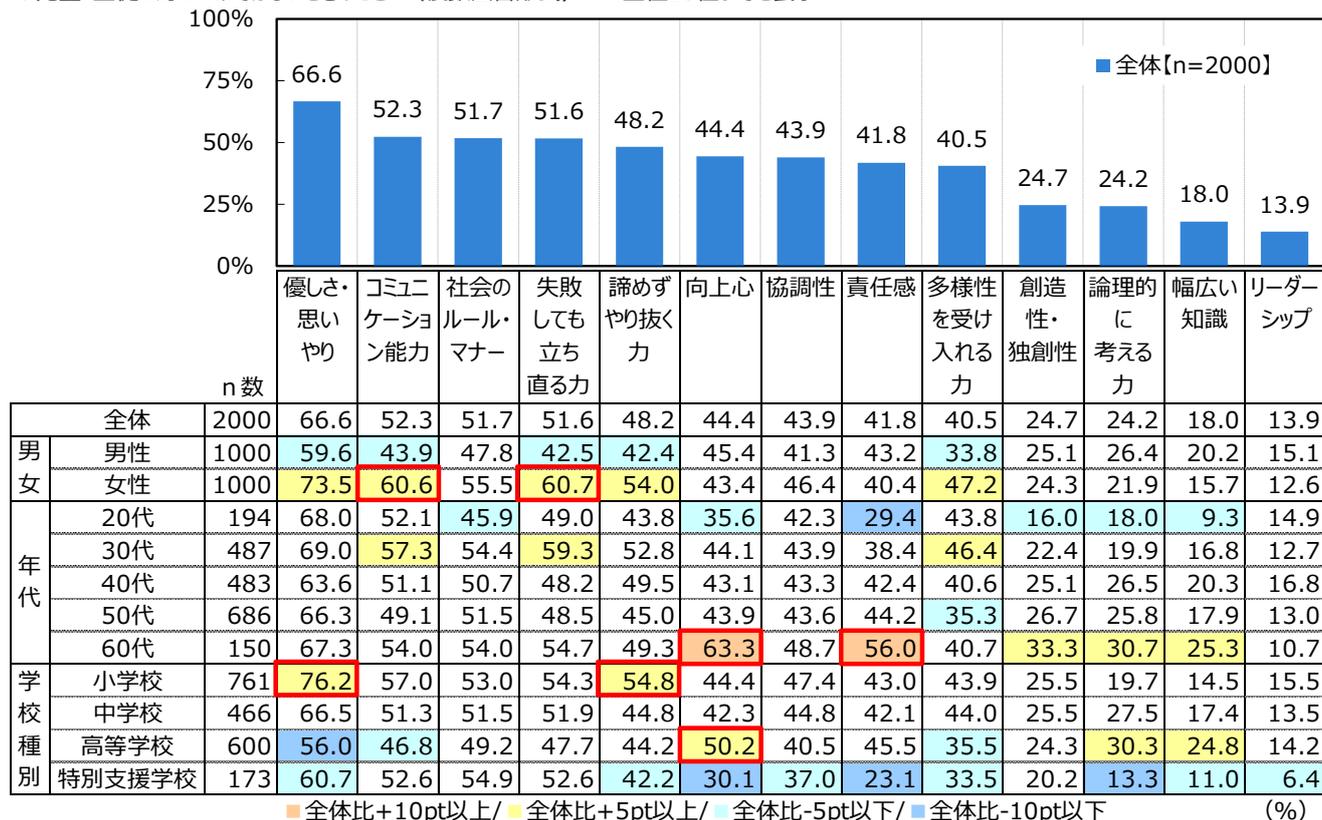
そのほか、「自己肯定感」や「自主性」、「主体性」、「素直さ」など、人間的成長に欠かせないものが多くありました。

男女別にみると、女性では「コミュニケーション能力」が60.6%、「失敗しても立ち直る力」が60.7%と、男性（順に43.9%、42.5%）と比べて15ポイント以上高くなりました。

年代別にみると、60代では「向上心」（63.3%）と「責任感」（56.0%）が他の年代と比べて特に高くなりました。長年の経験から、成長する過程で向上心を高めたり責任感を養ったりすることが大切だと実感している人が多いのではないのでしょうか。

勤務先の学校種別でみると、小学校の教員では「優しさ・思いやり」（76.2%）と「諦めずやり抜く力」（54.8%）、高等学校の教員では「向上心」（50.2%）が他の層と比べて高くなりました。

◆児童・生徒に身につけてほしいと思うこと（複数回答形式） ※上位13位までを表示



■全体比+10pt以上/ ■全体比+5pt以上/ ■全体比-5pt以下/ ■全体比-10pt以下 (%)

・座右の銘 1位「一期一会」2位「継続は力なり」3位「為せば成る」

教員は、どのような言葉を自身の拠りどころとしている人が多いのでしょうか。

全回答者（2,000名）に、どのような言葉を座右の銘にしているか聞いたところ、1位は「一期一会」（75名）でした。人との出会いをかけがえのないものにとらえるよう、心がけている人が多いようです。また、2位「継続は力なり」（68名）、3位「為せば成る」（63名）、5位「努力」（35名）、6位「努力は裏切らない・努力は報われる」（31名）と、目標や夢に向かってひたむきに努力を続ける姿勢を大事にしている人も多いことがわかりました。

男女別にみると、男性では1位「継続は力なり」（34名）、2位「為せば成る」（33名）、3位「一期一会」（26名）、4位「人間万事塞翁が馬」（21名）、5位「何とかなる」（20名）、女性では1位「一期一会」（49名）、2位「何とかなる」（41名）、3位「継続は力なり」（34名）、4位「為せば成る」（30名）、5位「努力は裏切らない・努力は報われる」（24名）でした。

◆座右の銘（自由回答形式） ※上位10位までを表示

	全体【n=2000】	名
1位	一期一会	75
2位	継続は力なり	68
3位	為せば成る	63
4位	何とかなる	61
5位	努力	35
6位	努力は裏切らない・努力は報われる	31
7位	笑う門には福来る	29
8位	人間万事塞翁が馬	26
9位	なるようになる・ケセラセラ	24
10位	石の上にも三年	23

男性【n=1000】			女性【n=1000】		
	名			名	
1位	継続は力なり	34	1位	一期一会	49
2位	為せば成る	33	2位	何とかなる	41
3位	一期一会	26	3位	継続は力なり	34
4位	人間万事塞翁が馬	21	4位	為せば成る	30
5位	何とかなる	20	5位	努力は裏切らない・努力は報われる	24
6位	努力	18	6位	笑う門には福来る	23
7位	意志あるところに道は開ける	14	7位	努力	17
8位	石の上にも三年	13	8位	なるようになる・ケセラセラ	14
9位	なるようになる・ケセラセラ	10		やればできる	14
10位	一生懸命	8	10位	七転び八起き	12

◆職業観について

・子どもの頃に就きたかった職業 男女とも「教員」がダントツ

男性では 2 位「プロスポーツ選手」3 位「公務員」4 位「大学教授・研究者」5 位「パイロット」

女性では 2 位「保育士・幼稚園教諭」3 位「料理人・パティシエ」4 位「キャビンアテンダント」5 位「看護師」

・今、転職するなら就きたい職業 1 位「教員」2 位「公務員」3 位「大学教授・研究者」

・生まれ変わったら就きたい職業 1 位「教員」2 位「医師」3 位「大学教授・研究者」「プロスポーツ選手」

職業観について質問しました。

全回答者（2,000 名）に、子どもの頃に就きたかった職業を聞いたところ、「教員」（48.1%）がダントツでした。子どもの頃に描いた“教員になりたい”という夢を実現させた人が多いようです。次いで、2 位「プロスポーツ選手」（11.4%）、3 位「保育士・幼稚園教諭」（10.5%）、4 位「公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）」（7.4%）、5 位「医師」（7.2%）となりました。

男女別にみると、男女とも「教員」（男性 44.4%、女性 51.7%）がダントツとなり、男性では 2 位「プロスポーツ選手」（19.9%）、3 位「公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）」（9.0%）、4 位「大学教授・研究者」（8.5%）、5 位「パイロット」（8.4%）、女性では 2 位「保育士・幼稚園教諭」（19.9%）、3 位「料理人・パティシエ」（7.9%）、4 位「キャビンアテンダント」（7.5%）、5 位「看護師」（7.1%）でした。

◆子どもの頃に就きたかった職業（複数回答形式） ※上位10位までを表示

全体【n=2000】			男性【n=1000】			女性【n=1000】		
順位	職業	%	順位	職業	%	順位	職業	%
1位	教員	48.1	1位	教員	44.4	1位	教員	51.7
2位	プロスポーツ選手	11.4	2位	プロスポーツ選手	19.9	2位	保育士・幼稚園教諭	19.9
3位	保育士・幼稚園教諭	10.5	3位	公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）	9.0	3位	料理人・パティシエ	7.9
4位	公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）	7.4	4位	大学教授・研究者	8.5	4位	キャビンアテンダント	7.5
5位	医師	7.2	5位	パイロット	8.4	5位	看護師	7.1
6位	大学教授・研究者	5.4	6位	医師	7.6	6位	歌手・ミュージシャン	6.8
7位	歌手・ミュージシャン	5.1	7位	警察官・消防官・自衛官	6.1	7位	医師	6.7
8位	料理人・パティシエ	5.0	8位	建築家・大工	4.8	8位	公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）	5.8
9位	パイロット	4.7	9位	弁護士	3.8	9位	小説家	4.6
10位	警察官・消防官・自衛官	4.3	10位	歌手・ミュージシャン	3.5	10位	芸術家 / 薬剤師	4.1

今、転職するなら就きたい職業を聞いたところ、1位「教員」（16.5%）、2位「公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）」（12.0%）、3位「大学教授・研究者」（10.0%）と、TOP3には教育に係る職業が多く挙がりました。

男女別にみると、男女ともに「教員」（男性16.6%、女性16.4%）が1位となり、仮に転職するとしても引き続き教員としてのキャリアを積みたいと考えている人が多いようです。2位以降をみると、男性では2位「大学教授・研究者」（14.2%）、3位「公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）」（9.3%）、女性では2位「公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）」（14.6%）、3位「保育士・幼稚園教諭」（6.6%）でした。

◆今、転職するなら就きたい職業（複数回答形式） ※上位10位までを表示

全体[n=2000]			男性[n=1000]			女性[n=1000]		
順位	職業	%	順位	職業	%	順位	職業	%
1位	教員	16.5	1位	教員	16.6	1位	教員	16.4
2位	公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）	12.0	2位	大学教授・研究者	14.2	2位	公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）	14.6
3位	大学教授・研究者	10.0	3位	公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）	9.3	3位	保育士・幼稚園教諭	6.6
4位	料理人・パティシエ	5.6	4位	料理人・パティシエ	5.8	4位	会社員	6.0
5位	会社員	4.6	5位	建築家・大工	5.5	5位	大学教授・研究者	5.8
6位	医師	4.5	6位	医師	4.7	6位	料理人・パティシエ	5.4
7位	保育士・幼稚園教諭	4.2	7位	パイロット	4.1	6位	薬剤師	5.4
	建築家・大工	4.2		プロスポーツ選手	4.1		8位	医師
9位	薬剤師	3.8	9位	警察官・消防官・自衛官	3.5	9位	看護師	4.0
10位	芸術家	3.2		政治家	3.5	10位	芸術家	3.1

また、生まれ変わったら就きたい職業を聞いたところ、1位「教員」（17.8%）、2位「医師」（10.7%）、3位「大学教授・研究者」「プロスポーツ選手」（いずれも8.3%）、5位「公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）」（6.9%）と、生まれ変わっても教員として働きたいと考えている人が最も多い結果となりました。教員の仕事にやりがいを感じている人が多いのではないのでしょうか。

男女別にみると、男女ともに「教員」（男性20.4%、女性15.3%）が1位となり、男性では2位「プロスポーツ選手」（13.5%）、3位「大学教授・研究者」（12.0%）、4位「医師」（10.7%）、5位「建築家・大工」（7.0%）、女性では2位「医師」（10.7%）、3位「キャビンアテンダント」（9.2%）、4位「歌手・ミュージシャン」（7.7%）、5位「料理人・パティシエ」「芸術家」（いずれも7.6%）でした。

◆生まれ変わったら就きたい職業（複数回答形式） ※上位10位までを表示

全体[n=2000]			男性[n=1000]			女性[n=1000]		
順位	職業	%	順位	職業	%	順位	職業	%
1位	教員	17.8	1位	教員	20.4	1位	教員	15.3
2位	医師	10.7	2位	プロスポーツ選手	13.5	2位	医師	10.7
3位	大学教授・研究者	8.3	3位	大学教授・研究者	12.0	3位	キャビンアテンダント	9.2
	プロスポーツ選手	8.3		4位	医師	10.7	4位	歌手・ミュージシャン
5位	公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）	6.9	5位	建築家・大工	7.0	5位	料理人・パティシエ	7.6
6位	歌手・ミュージシャン	6.8	6位	パイロット	6.8		芸術家	7.6
7位	料理人・パティシエ	6.3	7位	公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）	6.5	7位	薬剤師	7.4
8位	建築家・大工	6.2		8位	歌手・ミュージシャン	5.8	8位	公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）
9位	芸術家	6.0	9位	料理人・パティシエ	4.9	9位	タレント・俳優	6.8
10位	タレント・俳優	5.8	10位	タレント・俳優	4.7	10位	デザイナー	6.2

◆結婚観について

◆どのような職業の人と結婚した？ 男女とも 1位は「教員」

男性では 2位「会社員」3位「保育士・幼稚園教諭」、女性では 2位「会社員」3位「公務員」

◆どのような職業の人と結婚したい？ 未婚男性では 1位「教員」、未婚女性では 1位「公務員」

結婚観について質問しました。

まず、既婚者（男性 849 名、女性 684 名）に、どのような職業の人と結婚したか聞いたところ、男女ともに「教員」（男性 38.2%、女性 38.9%）が 1 位でした。職場結婚をした人が多いのではないのでしょうか。児童・生徒の成長や笑顔にやりがいを感じるなど、価値観の近いもの同士惹かれ合うのかもしれませんが。2 位以降をみると、男性では 2 位「会社員」（25.6%）、3 位「保育士・幼稚園教諭」（8.0%）、4 位「公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）」（5.3%）、5 位「看護師」（4.9%）、女性では 2 位「会社員」（35.7%）、3 位「公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）」（9.4%）、4 位「警察官・消防官・自衛官」（2.0%）、5 位「大学教授・研究者」（1.5%）でした。

◆どのような職業の人と結婚したか（単一回答形式） ※上位10位までを表示

対象：既婚者

男性【n=849】			女性【n=684】		
順位	職業	%	順位	職業	%
1位	教員	38.2	1位	教員	38.9
2位	会社員	25.6	2位	会社員	35.7
3位	保育士・幼稚園教諭	8.0	3位	公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）	9.4
4位	公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）	5.3	4位	警察官・消防官・自衛官	2.0
5位	看護師	4.9	5位	大学教授・研究者	1.5
6位	芸術家	1.2	6位	料理人・パティシエ	1.3
7位	料理人・パティシエ	1.1	7位	建築家・大工	1.2
8位	薬剤師	0.8	8位	医師	0.7
9位	建築家・大工	0.6	9位	芸術家	0.6
10位	プロスポーツ選手	0.5		デザイナー	0.6
	キャビンアテンダント	0.5			

次に、未婚者（男性 151 名、女性 316 名）に、どのような職業の人と結婚したいと思うか聞いたところ、男性では 1 位「教員」（31.1%）、2 位「公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）」（23.8%）、3 位「看護師」（19.2%）、4 位「料理人・パティシエ」「保育士・幼稚園教諭」（いずれも 16.6%）となりました。他方、女性では 1 位「公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）」（44.0%）、2 位「教員」（35.4%）、3 位「会社員」（32.9%）、4 位「警察官・消防官・自衛官」（18.0%）、5 位「医師」（15.2%）となりました。

◆どのような職業の人と結婚したいと思うか（複数回答形式） ※上位10位までを表示

対象：未婚者

男性【n=151】			女性【n=316】		
順位	職業	%	順位	職業	%
1位	教員	31.1	1位	公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）	44.0
2位	公務員（教員・警察官・消防官・自衛官除く）	23.8	2位	教員	35.4
3位	看護師	19.2	3位	会社員	32.9
4位	料理人・パティシエ	16.6	4位	警察官・消防官・自衛官	18.0
	保育士・幼稚園教諭	16.6	5位	医師	15.2
6位	会社員	15.2	6位	大学教授・研究者	14.6
7位	薬剤師	11.9	7位	建築家・大工	11.7
8位	タレント・俳優	11.3	8位	弁護士	10.8
9位	キャビンアテンダント	9.9	9位	薬剤師	10.4
10位	医師	9.3	10位	料理人・パティシエ	8.9
				パイロット	8.9

◆理想の同僚・校長先生・教師のイメージに合う芸能人・先生キャラ

・教員として同僚になってもらいたいと思う芸能人 1位「大泉洋さん」

男性回答 TOP5 は「武田鉄矢さん」「大泉洋さん」「綾瀬はるかさん」「水谷豊さん」「明石家さんまさん」

女性回答 TOP5 は「天海祐希さん」「大泉洋さん」「櫻井翔さん」「菅田将暉さん」「ムロツヨシさん」

最後に、全回答者（2,000名）に、“理想の同僚”“理想の校長先生”“理想の教師”のイメージに合うと思う芸能人や先生キャラについて質問しました。

教員として同僚になってもらいたいと思う芸能人を聞いたところ、1位「大泉洋さん」（60名）、2位「天海祐希さん」（53名）、3位「武田鉄矢さん」（46名）、4位「綾瀬はるかさん」（39名）、5位「明石家さんまさん」（31名）となりました。

男女別にみると、男性回答ではドラマ『3年B組金八先生』で“金八先生”役を演じた「武田鉄矢さん」（33名）が1位となり、2位「大泉洋さん」（28名）、3位「綾瀬はるかさん」（26名）、4位「水谷豊さん」「明石家さんまさん」（いずれも20名）と続きました。他方、女性回答ではドラマ『女王の教室』で無表情かつクールな教師・阿久津真矢を演じた「天海祐希さん」（45名）が1位となり、2位「大泉洋さん」（32名）、3位「櫻井翔さん」（19名）、4位「菅田将暉さん」（17名）、5位「ムロツヨシさん」（16名）と続きました。

年代別の1位をみると、20代は「ムロツヨシさん」（6名）、30代・40代・50代は「大泉洋さん」（順に15名、16名、22名）、60代は同数で「綾瀬はるかさん」「天海祐希さん」「武田鉄矢さん」（いずれも7名）でした。

◆教員として同僚になってもらいたいと思う芸能人（自由回答形式）

※全体と男女別の結果は上位10位、年代別の結果は上位5位までを表示

全体【n=2000】			男性【n=1000】			女性【n=1000】		
名	名	名	名	名	名	名	名	名
1位	大泉洋	60	1位	武田鉄矢	33	1位	天海祐希	45
2位	天海祐希	53	2位	大泉洋	28	2位	大泉洋	32
3位	武田鉄矢	46	3位	綾瀬はるか	26	3位	櫻井翔	19
4位	綾瀬はるか	39	4位	水谷豊	20	4位	菅田将暉	17
5位	明石家さんま	31		明石家さんま	20	5位	ムロツヨシ	16
6位	阿部寛	28	6位	阿部寛	16		綾瀬はるか	13
7位	木村拓哉	25	7位	新垣結衣	15	6位	武田鉄矢	13
	ムロツヨシ	22		木村拓哉	15	8位	阿部寛	12
8位	所ジョージ	22	9位	所ジョージ	14	9位	明石家さんま	11
	櫻井翔	22	10位	中村雅俊 / 福山雅治	9	10位	木村拓哉	10

20代【n=194】			30代【n=487】		
名	名	名	名	名	名
1位	ムロツヨシ	6	1位	大泉洋	15
2位	菅田将暉	5	2位	綾瀬はるか	13
3位	大泉洋	4	3位	櫻井翔	11
	マツコ・デラックス	3	4位	天海祐希	10
4位	橋本環奈	3	5位	ムロツヨシ/菅田将暉	9

40代【n=483】			50代【n=686】			60代【n=150】		
名	名	名	名	名	名	名	名	名
1位	大泉洋	16	1位	大泉洋	22		綾瀬はるか	7
2位	天海祐希	15	2位	武田鉄矢	20	1位	天海祐希	7
3位	武田鉄矢	13	3位	天海祐希	19		武田鉄矢	7
4位	明石家さんま	9	4位	水谷豊	14		阿部寛	4
5位	木村拓哉	8	5位	阿部寛/綾瀬はるか	12	4位	水谷豊	4

・理想の校長先生のイメージに合う芸能人 1位「武田鉄矢さん」2位「所ジョージさん」3位「明石家さんまさん」

理想の校長先生のイメージに合う芸能人を聞いたところ、1位「武田鉄矢さん」（147名）、2位「所ジョージさん」（75名）、3位「明石家さんまさん」（67名）、4位「天海祐希さん」（59名）、5位「西田敏行さん」（38名）となりました。

年代別の1位をみると、20代・30代は「明石家さんまさん」（順に11名、28名）、40代・50代・60代は「武田鉄矢さん」（順に36名、60名、19名）でした。

◆理想の校長先生のイメージに合う芸能人（自由回答形式）

※全体の結果は上位10位、年代別の結果は上位5位までを表示

	全体【n=2000】	名
1位	武田鉄矢	147
2位	所ジョージ	75
3位	明石家さんま	67
4位	天海祐希	59
5位	西田敏行	38
6位	タモリ	36
7位	阿部寛	31
8位	内村光良	30
9位	水谷豊	26
10位	松本人志	24

	20代【n=194】	名		30代【n=487】	名
1位	明石家さんま	11	1位	明石家さんま	28
2位	武田鉄矢	9	2位	所ジョージ	24
3位	松本人志	6	3位	武田鉄矢	23
4位	天海祐希	5	4位	天海祐希	22
5位	堺正章/小日向文世/ 内村光良	4	5位	阿部寛 小日向文世	10 10

	40代【n=483】	名		50代【n=686】	名		60代【n=150】	名
1位	武田鉄矢	36	1位	武田鉄矢	60	1位	武田鉄矢	19
2位	所ジョージ	26	2位	所ジョージ	18	2位	天海祐希	6
3位	西田敏行	13	3位	ビートたけし	16	3位	西田敏行	5
4位	天海祐希	12	5位	明石家さんま	16	5位	役所広司	5
	内村光良	12		天海祐希	14		阿部寛/高橋英樹/ 所ジョージ/水谷豊	4
	明石家さんま	12						

注：本調査レポートの百分率表示は小数点第2位で四捨五入の丸め計算を行っているため、内訳を合計しても100%とならない場合があります。

《調査概要》

- ◆調査タイトル : 教員の意識に関する調査 2022
- ◆調査対象 : ネットエイジアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする
20歳～69歳の教員（小学校・中学校・高等学校・特別支援学校）
- ◆調査期間 : 2022年6月9日～6月19日
- ◆調査方法 : インターネット調査
- ◆調査地域 : 全国
- ◆有効回答数 : 2,000名（有効回答から、男女が均等になるように抽出）
（内訳）

男性	女性	計
1,000	1,000	2,000

- ◆調査協力会社 : ネットエイジア株式会社

■ ■ 会社概要 ■ ■

- 会社名 : ジブラルタ生命保険株式会社 : The Gibraltar Life Insurance Co., Ltd.
- 本社所在地 : 〒100-8953 東京都千代田区永田町 2-13-10
- 代表者名 : 代表取締役社長 兼 CEO 添田 毅司（そえだ たけし）
- 営業開始 : 2001年4月3日
- 営業種目 : 個人保険、個人年金保険、団体保険、団体年金保険、再保険



**本ニュースリリースの内容の転載にあたりましては、
「ジブラルタ生命調べ」と付記のうえご使用いただきますよう、お願い申し上げます。**

■ 本リリースに関するお問い合わせ先

ジブラルタ生命保険株式会社 広報チーム 【Tel】 03-5501-6563